

第2次浜松市国際戦略プラン骨子【策定概要・環境分析】

策定概要

策定趣旨

本市の特長や強みを生かし、効果的な国際施策展開を図る指針である「浜松市国際戦略プラン」が計画期間（5年）の最終年を迎えることから、社会経済環境の変化に的確に対応するとともに、現行プランにおけるさまざまな取組を踏まえた第2次プランを策定し、引き続き、本市の活性化と国際社会への貢献を果たす。

策定方針

- ◆市総合計画を上位計画として、分野別個別計画との整合性を図る
- ◆本市の強みや特長、好機を生かした、重点分野の選択と集中を行う
- ◆今後の国際情勢や経済動向を見据えた新たな展開を盛り込む
- ◆現行プランにおける取組を分析し、次期プランに反映させる

計画期間

2019年度～2023年度【5年間】

第2次プランで整理する主なポイント

- ◆海外との関係において重点的に取り組む分野や施策
- ◆重点的に交流や連携を進める国・地域の設定
- ◆より効果的な都市間交流・連携のあり方

【目指す姿】

産業経済や文化の活動拠点として多様な人材が活躍し、世界的な視点から選択され、多くの人々が訪れる魅力ある都市

環境分析

本市の強みや特長

国際的な産業都市

- 日本有数のものづくり産業の集積都市
- 新産業の創出と既存産業の高度化

多文化共生のまちづくり

- 多文化共生に先駆的に取り組んできた都市
- インターカルチュラル・シティ加盟

豊かな自然環境と豊富な食資源

- 全国トップクラスのFSC森林認証取得面積
- SAVOR JAPAN（農泊 食文化海外発信地域）認定

ブラジル人が最も多く居住するまち

- 在浜松ブラジル総領事館等との連携
- 東京2020オリパラ大会に向けたホストタウン登録

世界の音楽都市

- ユネスコ創造都市ネットワーク（音楽分野）加盟
- 国際的音楽事業の開催実績

国際協力・貢献

- JICA等と連携した水道技術支援実績、HARP♪設置
- フェアトレードタウン認定

観光資源と観光推進体制

- 浜名湖観光圏の認定
- 地域連携DMO
- 「（公財）浜松・浜名湖ツーリズムビューロー」の設立

交通至便な立地と自然、レジャー環境

- 国内2大都市の中間に位置した好立地条件
- 周りを湖・海・川・山に囲まれた優れた環境

今後の好機

- ラグビーワールドカップ2019
- バレーボールワールドカップ2019
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会
- はままつ響きの創造プロジェクト 2018-2020
- 浜松国際ピアノコンクール（第11回（2021）・第12回（2024）） など

社会経済環境の変化

<国際情勢>

- ◆グローバル化の一層の進展
- ◆世界経済の回復と堅調な推移
- ◆新興国の経済成長と市場拡大
- ◆持続可能な開発目標（SDGs）の採択
- ◆都市間競争の激化

<国内情勢>

- ◆人口減少と少子高齢化
- ◆産業・雇用環境の変化
- ◆在留外国人の増加と多様化
- ◆訪日外国人観光客の大幅な増加
- ◆東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の開催

第2次浜松市国際戦略プラン骨子【推進方針・推進施策】

推進方針

1 施策推進方針

(1) 重点分野への集中した取組

「音楽」 (音楽文化 など)

「産業・観光」 (ものづくり、農林水産、観光誘客、上下水道 など)

「多文化共生」 (外国人材、スポーツ など)

(2) 多様な連携の強化と活用による推進

- ① 民間活力の活性化と官民連携による推進
- ② 広域的な都市間連携による推進
- ③ 庁内組織横断的な推進と人材育成

2 都市外交方針

(1) 国際的なネットワークを通じた海外諸都市との関係構築

- ① UCLGのネットワークを活用した海外諸都市との関係強化
- ② ユネスコ創造都市ネットワークの活用
- ③ インターカルチュラル・シティ・ネットワーク参画を通じた連携

(2) 本市の強みや特長を生かした互恵的協力関係の構築

- ① 包括的な友好親善関係ではなく、本市の強みや特長ある分野の振興に資する相互に有益な都市間連携
- ② 日本で最多のブラジル人が居住している特徴を生かしたブラジルの諸都市との連携

(3) 民間交流を重視した都市外交の推進

- ① 国際交流団体による市民レベルでの交流促進
- ② 学校や各種団体間の交流促進

推進施策

【強みと特長を生かした戦略的な事業展開】

施策1 都市ブランドの確立と発信

(1) 「音楽都市」としてのプレゼンス向上

- ユネスコ創造都市ネットワークの活用
- 音楽分野における優位性を生かした事業展開

(2) 「産業都市」としてのステータス確立

- 「産業都市」としての高い潜在力を生かした発信
- 産業分野のコンベンションの誘致と産業観光の推進
- 農林水産物の世界市場への売り込みと潜在力の集約

(3) 「多文化共生都市」の創造

- インターカルチュラル・シティ・ネットワークの活用
- 多様性を生かしたまちづくりの推進
- 本市の特徴を生かしたブラジルとの交流促進

(4) 都市の魅力発信と国際貢献

- 食や文化体験など本市の資源を生かした魅力発信
- トップセールスによる本市の魅力発信や売り込み
- 海外へのシティプロモーション
- 本市の特長を生かした官民連携による国際貢献

施策2 交流拡大による地域の活性化

(1) 企業のグローバル展開支援

- JETROやSIBA、金融機関等と連携した支援体制の充実
- 海外展開支援に関する補助制度の充実
- 産業製品や農林水産物の海外販路開拓・輸出拡大支援
- 産業製品や農林水産物等の高付加価値化支援

(2) インバウンド・MICE誘致の推進

- 戦略的なインバウンドの推進
- 国際コンベンション等のMICE誘致の推進
- マーケティングに基づくデジタルプロモーションの強化
- 本市の魅力を生かしたテーマ観光の推進

(3) 大規模スポーツイベントを通じた活力創出

- ORWC2019やオリパラ大会等を活用した国際誘客の推進
- 受入態勢の強化や開催時の支援体制の充実
- オリパラ大会を契機とした交流促進(ホストタウン)

(4) 海外の企業や人材等の呼び込みと定着

- リーディング産業を中心とした海外企業の誘致
- 留学生等外国人材の呼び込みと定着
- 技術や文化交流・研修実施の促進

【推進基盤の強化・充実】

施策3 海外諸都市や国際機関等との連携

(1) UCLG等を通じた海外諸都市との連携

- UCLGのネットワークを生かした海外諸都市との関係強化
- ユネスコ創造都市ネットワーク加盟都市との交流促進
- インターカルチュラル・シティ参加都市との連携促進

(2) 交流都市との連携促進

- 市民主体の国際交流の促進
- 協定締結都市との関係基盤の活用
- 広域的な都市間連携による推進

(3) 駐日外国公館や政府系機関等との連携

- 駐日外国公館や国際機関との関係強化
- JETRO等の政府系機関との連携強化
- 海外在住者・関係団体との連携促進

施策4 推進体制と人材育成

(1) グローバル人材の育成と活用促進

- 国際理解教育や語学教育等を通じたグローバル人材の育成
- グローバル人材の積極的活用に向けた支援

(2) 発信力の強化と受入態勢の整備

- ホームページ等本市の魅力発信ツールの多言語化と充実
- 海外からの訪問者の受入環境整備

(3) 庁内推進体制の強化と職員の育成

- 庁内推進体制の強化
- 国際関係事務を担う職員の育成
- 海外拠点等本市の国際展開の効果的な推進体制の整備
- 海外現地情報の収集やマーケティングの強化